

働く者の立場で政策制度、組織課題の前進を図り、将来に亘り安全で社会に信頼されるJRを築こう!



日本鉄道労働組合連合会 facebook twitter 103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-10

- 【JR東海ユニオン】
◇協約等の改訂に関する事項
・介護、育児に関する取扱いの変更
・半日単位の年休の請求手続きの変更
・専任社員の社会保険料等負担の軽減
・妊娠、出産、育児・介護休職等の取得等に関するハラスメントへの対応
・基本協約等の別表及び条文の改訂
◇制度等の改正に関する事項
・再任用制度の新設
・制服等の見直し
【JR西労組】
◇働き方改革に関する項目
・フレックスタイム制導入箇所の拡大
・テレワーク(在宅勤務)制度導入に向けた試行
・育児・介護休職経験者への永年勤続者表彰のあり方
・再就職支援制度の見直し
・介護休職・看護休職等の取扱いの一部改正
◇ES・健康に関する項目
・第三者加害への対応の拡充
・特殊健康診断・医学適性検査を定期健康診断と併せて受診又は受検する場合の勤務等の取扱い変更
・高機能寝具(エアウィーブ)の導入箇所拡大
・メンタルヘルス教育の充実
【JR四国労組】
・不妊治療(人工授精、体外受精及び顕微授精)による無給休暇付与
・技能手当について、職務手当支払基準の見直し
・準組合員(契約社員)の購入券交付枚数の見直し
・新規採用された準組合員(契約社員)の寮入居条件の見直し
【JR九州労組】
◇勤務・賃金等の一部改正
・看護休暇の使用単位の見直し
・介護休職の分割取得、介護休暇Aの取得期間の延長、介護休暇Bの使用単位の見直し
・要介護家族を介護する者の所定時間外労働等の免除と始業時刻の変更
・日直・宿直手当の増額
・パートナー社員に対する緊急呼出手当、出産祝金
◇パートナー社員の雇用制度等の見直し

JR各単組 労働協約改訂 ワークライフバランス実現にむけて前進

JR連合は、2016年度の労働協約改訂交渉にむけて、7月28日に開催された第1回賃金対策委員会および8月23日の男女平等参画推進委員会などで取り組むの意思統一を図り、現にむけて交渉を行ってきた。
要求にあたっての基本的な考え方としては、「中期労働政策ビジョン(2014、2018)」をもとに、

交運労協 国土交通省政策・制度要求交渉 鉄道・バスの各担当が国交省に JR連合の主張を訴える

JR連合は、9月13日には交運労協バス部会の一員として、JR連合自動車連絡会を担当する中山政治部長から、2017年度自動車局の予算概算要求額は前年度と比べて減額となっていることを指摘し、軽井沢スキーバス事故に対する事故再発防止における監査体制の強化について、具体的な監査要員の増員計画や目標とする監査実施件数などの提示を求めた。また、現在、高

第63回JR連合国会議員懇談会 税制改正とリニア・整備新幹線に関わる課題を協議

JR連合は、9月27日、第63回JR連合国会議員懇談会を開催した。議員懇談からは高木義明議員(議員懇・会長)をはじめ6人の議員とその秘書、JR連合からは、JR各単組代表者らが出席のもと、当面する政策課題として、災害対策、JR北海道・JR四国・JR貨物への税制特例延長を求め、今後の財政投融資、などの課題認識を共有化した。さらに、今後の課題解決に向けた対応を確認し合った。
当面する政策課題として、熊本地震による被災と一連の台風によるJR北海道の被災状況と今後の対応、来年3月末で期限切れとなるJR北海道・JR四国・JR貨物に対する税制特例措置にむけた取り組みについての対応を協議した。とりわけ、リニア中央新幹線と整備新幹線の整備加速の財政投融資については、「未来への投資を実現する経済政策」に位置づけられ、現下の低金利状況を活かして財投債を原資とする財政



JR連合の政策・組織課題への認識の共有化を求め、解決に向けての所信を述べる松岡会長

投資の手法を積極的に活用・工夫することにより、リニア中央新幹線の大阪までの全線開業を最大8年間で前倒し、整備新幹線の整備を加速する方針が示されている。リニア中央新幹線は国土強靱化、災害時のパイパス機能、早期開業による三大都市圏の本化などの観点から計画推進の意義や必要性は大きい。また組合員の雇用確保や創出、労働条件改善等に資すると考える。しかしながら、働く者の労働条件・労働環境の確保が大前提であり、施行能力を度外視した事業推進は認められない。伴野豊議員

「議員懇・副会長」からは、「平成23年に、民主党政権下で当時の大島園交相によって建設主体をJR東海に指定し工事着工認可を行った経緯がある。今臨時国会において、野党として政府が示す経済政策を含む補正予算に対しては賛成という姿勢にはならないが、リニア中央新幹線や整備新幹線の計画推進を反対するようない。一方で、財政投融資によつて国鉄時代へ逆行するような過度な政治介入などによる経営の自主性を損なうことがないようにしっかりと歯止めをかけていくこと



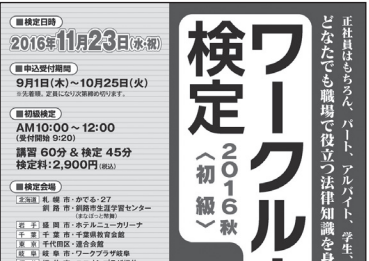
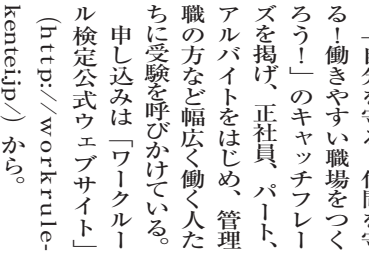
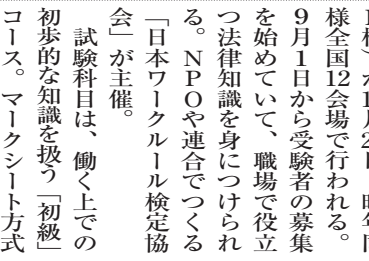
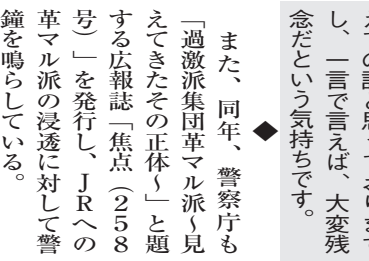
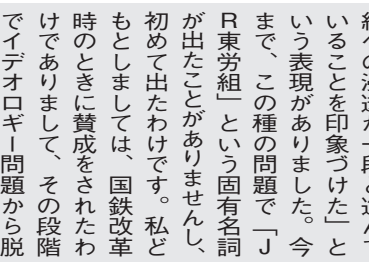
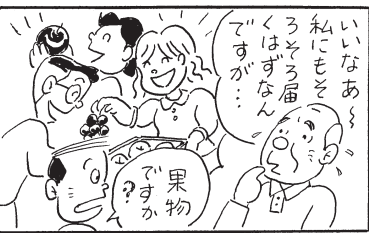
リニア中央新幹線の課題について、これまでの経緯と今後の方向性を述べる伴野議員

知って活かそうワークルール38

- Q 労働時間について、正しいものをすべて選びなさい。
1 労働者が何時間働いたかを把握することは重要であるが、労基法には労働時間の把握方法についてなんらの規制もないので、自主申告制で労働時間を把握したとしても違法ではない。
2 使用者が把握した労働時間に関する記録については、労働者から資料の開示を求められても、これに応じる必要はなく、不開示について法的責任を問われることはない。
3 労働時間は、事業場を異にする場合においても通算して計算されるため、たとえA社で7時間働き、B社で4時間アルバイトとして就労する場合、労働時間は11時間と算定され、後に契約を締結したB社のほうが時間外労働の割増賃金を支給することになるというのが行政解釈である。
4 近時は、携帯電話などの通信機器が発達・普及しており、事業場外のみなし制度の要件である「労働時間を算出し難い」場合は発生しにくい。判例でも業務の性質や内容、その遂行態様などを考慮するまでもなく、事業場外労働制度の適用は否定されている。【正答率29%】

A 使用者は、労働者の労働時間をタイムレコーダー等の客観的資料により把握し管理すべきとする行政通達がありますが、当該通達は自主申告による労働時間把握を否定するものではありません。ただし、自主申告による場合は、適正な申告が行われているかを使用者が確認する必要があります。
2については、使用者が労働時間に関する記録文書を開示しないことについて損害賠償責任を肯定する裁判例があります。
4については、判例では「業務の性質、内容やその遂行態様、状況」等を考慮して判断することとなっております。
よつて、解答は1と3になります。
(ワークルール検定問題集2016年版「中級問題・労働時間、休日、年次有給休暇」より出題)





### 民主化闘争 4

#### 「内外情勢の回顧と展望」で JR東労組における革マル派浸透を言及

JRへの革マル派浸透問題が本格的に顕在化したのは1999年以降である。公安調査庁は、同年1月発行の年次報告書「内外情勢の回顧と展望」において初

めて「JR東労組」における革マル派の浸透に言及した。公安調査庁の同年1月発行の年次報告書「内外情勢の回顧と展望」の記述内容を

これを受けて、1999年1月に行われた当時の運輸省定例記者会見で当時の運輸事務次官が会見の中で記者と次のようなやり取りを行った。

労働分野では、最大の牙城といわれるJR東労組において、昨年夏開催の同労組中央本部、地本定期大会で、同派(革マル派)系労働者多数が執行役員に就任するなど、同労組への浸透が一段と進んでいることを印象づけた

公安調査庁の「内外情勢の回顧と展望」というのに、JR東労組に革マルが浸透しているというように記述が今回なされているが、運輸省として感想成り、対処方針がありますか?

中では「労働運動の分野では」ということで書いては「最大の牙城、要するに革マルの最大牙城といわれているJR東労組において、昨年夏に開催された定期大会等で、革マル派系の労働者が多数組合執行役員に就任するなど、同労組への浸透が一段と進んでいることを印象づけた」という表現がありました。今

また、同年、警察庁も「過激派集団革マル派」に関する広報誌「焦点(258号)」を発行し、JRへの革マル派の浸透に対して警

また、1日目の作業終了後、早川町内でJR各単組から担当者の参加を得て、ボランティア担当者会議を開催し、今年度の取り組みを確認、議論した。

冒頭、JR連合を代表して松岡会長は熊本地震の救援カンパや支援にたくさんのご協力をいただいたことへの感謝の意を表し、被災組合員への支給を速やかに行っていくと挨拶した。



地域の皆さんとの交流会で、都市部から移住した若い世代の方々からも話を伺った

1日目の作業はあいにくの雨模様の中で作業を行ったが、2日目は秋晴れの中での作業となった。耕作放棄地対策の一環として始めた「花いっぱい運動」によってコスモスが咲き乱れ、里山ののどかな情景が印象的に感じた。

また、作業後は昼食を兼ねた地域住民の皆さんとの交流会を開催、地元で取れた食材を使った料理などでもてなしを受けた。交流をしながら限界集落が抱える課題や、都市部から移住してきた若い世代の方々のお話を伺うなど、ボランティアを通じて地域の

町での活動を継続的に取り組むことを通じて、地域の現状を学ぶとともに、地域の方々と交流を一層図っていく。

後、早川町内でJR各単組から担当者の参加を得て、ボランティア担当者会議を開催し、今年度の取り組みを確認、議論した。

冒頭、JR連合を代表して松岡会長は熊本地震の救援カンパや支援にたくさんのご協力をいただいたことへの感謝の意を表し、被災組合員への支給を速やかに行っていくと挨拶した。

冒頭、JR連合を代表して松岡会長は熊本地震の救援カンパや支援にたくさんのご協力をいただいたことへの感謝の意を表し、被災組合員への支給を速やかに行っていくと挨拶した。

冒頭、JR連合を代表して松岡会長は熊本地震の救援カンパや支援にたくさんのご協力をいただいたことへの感謝の意を表し、被災組合員への支給を速やかに行っていくと挨拶した。

JR連合は、9月24〜25日にかけて、山梨県早川町で今年2回目の地域活性化ボランティア活動を行った。早川町での地域活性化ボランティア活動は、JR連合の21世紀の鉄道の発展と地域活性化に向けた政策提言に基づき9年前から取り組んでおり、地域の年2回の郷役(こうやく)や(こやく)と言われる共同作業日に併せて、6月と9月に実施している。今回は、

各単組のボランティア担当者らとJR連合役員19人が耕作放棄地の草刈、農道や用水路の整備、獣害防止電気柵のツル切りなどに地域住民の方々と汗を流し、交流を図った。

早川町は、JR身延線の沿線から西側に約10km離れた山あいに位置しており、「

日本で最も美しい村」とも称され、古くは金山などで栄えたが、近年は過疎化が進み人口1122人で、高齢化率50%の限界集落となっており「日本」人口の少ない町」とも言われている。

JR連合はこの間、同町のNPO法人日本上流文化圏研究所(上流研)と連携し、地域の抱える課題に対して、様々な取り組みを行ってきた。

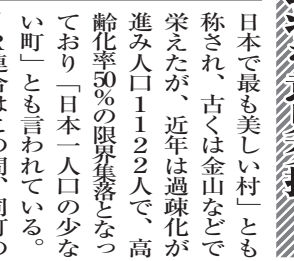
JR九州労組熊本地方本部は、4月に発生した「平成28年熊本地震」では、九州新幹線の脱線や豊肥本線の大規模崩落が発生する一方、観光資源である加藤清正で有名な「熊本城」は、天守閣の鯨が落下、多くの屋根瓦や石垣も崩れ落ちました。また、肥後細川藩網利公が作ったとされる「水前寺成趣園(水前寺公園)」は一時的に池の水が干上がり大きな影響を受けました。5カ月が経過した今もなお余震は続き、体感するもので2100回を超えています。この間、JR連合に集う多くの組

員の皆様から、多大なる励ましとご厚情を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。現在、復興にむけ「がんばろう熊本」を合言葉に県民一丸となって、がまだしいます(熊本弁で「がんばっています」の意)。

「九州横断特急」は地震のため一部運休していますが、九州新幹線や熊本駅を発着する快速「SL人吉」や特急「A列車で行こう」は元気に運転しています。来年から新たな観光列車「かわせみ・やませみ」の運行も予定されています。ゆるキャラ「くまモン」をはじめ、「馬刺し」や「からし蓮根」、「米焼酎」などの熊本名物が皆様をお迎えしますので、是非、熊本にお立ち寄りください。心よりお待ちしております。

議事では、「富士山の森づくり」、「早川町地域活性化ボランティア活動」、また、「東日本大震災復興支援」の取り組みのひとつとして、オイスカ「海岸林再生プロジェクト」への参加を行うっていくこと、労働組合の原点である相互扶助による組合員・家族も含めた幸せの実現に向けて取り組むことを確認し合った。

九州旅客鉄道労働組合(JR九州労組)熊本地方本部(熊本県熊本市)



熊本駅から2駅目の豊肥本線熊本本駅構内に事務所を構えています。「何かあれば、即対応」をモットーに、坂本和哉執行委員長を筆頭とした19人の執行部体制(女性役員1人)と職員2人で、750人にも及ぶ組合員の世話役活動を積極的に取り組んでいます。

2012年に20番目の「政令指定都市」として生まれ変わった「新制」熊本県熊本市は、2016年現在で人口約74万人の都市として賑わい、近隣アジアの経済・観光の中核的な役割を担っています。

話を通うなど、ボランティアを通じて地域のの方々と交流は、地域公共交通を担う私達にとって有意義なことである。

町での活動を継続的に取り組むことを通じて、地域の現状を学ぶとともに、地域の方々と交流を一層図っていく。

後、早川町内でJR各単組から担当者の参加を得て、ボランティア担当者会議を開催し、今年度の取り組みを確認、議論した。

冒頭、JR連合を代表して松岡会長は熊本地震の救援カンパや支援にたくさんのご協力をいただいたことへの感謝の意を表し、被災組合員への支給を速やかに行っていくと挨拶した。

冒頭、JR連合を代表して松岡会長は熊本地震の救援カンパや支援にたくさんのご協力をいただいたことへの感謝の意を表し、被災組合員への支給を速やかに行っていくと挨拶した。

早川町ボランティア

ボランティア活動を通じて地域との交流

組合事務所めぐり

九州旅客鉄道労働組合(JR九州労組)

熊本地方本部(熊本県熊本市)

組合の皆様から、多大なる励ましとご厚情を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。現在、復興にむけ「がんばろう熊本」を合言葉に県民一丸となって、がまだしいます(熊本弁で「がんばっています」の意)。

「九州横断特急」は地震のため一部運休していますが、九州新幹線や熊本駅を発着する快速「SL人吉」や特急「A列車で行こう」は元気に運転しています。来年から新たな観光列車「かわせみ・やませみ」の運行も予定されています。ゆるキャラ「くまモン」をはじめ、「馬刺し」や「からし蓮根」、「米焼酎」などの熊本名物が皆様をお迎えしますので、是非、熊本にお立ち寄りください。心よりお待ちしております。

議事では、「富士山の森づくり」、「早川町地域活性化ボランティア活動」、また、「東日本大震災復興支援」の取り組みのひとつとして、オイスカ「海岸林再生プロジェクト」への参加を行うっていくこと、労働組合の原点である相互扶助による組合員・家族も含めた幸せの実現に向けて取り組むことを確認し合った。

冒頭、JR連合を代表して松岡会長は熊本地震の救援カンパや支援にたくさんのご協力をいただいたことへの感謝の意を表し、被災組合員への支給を速やかに行っていくと挨拶した。

**ワークルール検定(初級)**

2016年11月23日(水)

AM10:00~12:00

検定料:2,900円(税込)

http://workrule-kentei.jp/

**火災共済 オプション保障**

火災共済の保障力を、さらにアップさせる新制度。

近隣の家へ損害を与えたときの「類焼損害保障」、日常生活での賠償事故に備える「個人賠償保障」、賃貸住宅で火事を起こした場合の「借家人賠償保障+修理費用」。火災共済とセット加入することで大型保障を実現します。

交通共済(株) 全国交通運輸業労働者共済生活協同組合

**コンビニ ATMで24時間**

いつでも使えるカードがいろいろある。

ろうきんのキャッシュカードなら

セブン銀行 ATM イオン銀行 ATM

のATM手数料が0円

さらに 全国の銀行、ゆうちょ銀行、信金などで使えて ATMお引出し手数料を即時キャッシュバック!